

「能の歴史と能装束」

中村 雅之 氏(横浜能楽堂芸術監督、明治大学大学院兼任講師)

10月18日(日)13:30～15:00

能では、他の芸能と違い、舞台上で身に付ける衣服を衣裳ではなく「装束」と言います。この言葉には、能の歴史が秘められています。能は、江戸時代の武家文化の中で完成し、装束も優れた工芸技術と洗練された美意識により最高の物が作られました。能の歴史を辿ると共に、能装束の特殊性と美について、解り易くお話しします。



縫箔 浪に花唐船文様

- 会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室
 - 定員：140名
 - 参加費：無料(ただし第115回企画展観覧券が必要)
※当日以外の第115回企画展観覧券でもご参加いただけます。
 - 申込方法：9月18日(金)より、事前申込が必要です。
 - 当館HP・右QRコードから入力フォームへアクセス
 - 電話(027-346-5522【開館日の9:30～17:00】)
- ※申込はフォーム、電話とも講演会前日の17:00までとなります。
(定員に達した場合は、早めに受付を終了することがあります。)

講演会 入力フォーム



群馬県立歴史博物館

アイ・ディー・エー
高崎市綿貫町992-1(群馬の森内)
TEL. 027(346)5522



ホームページ

